

「血を振りかけた」

箇所：出エジプト記 12 章 1～13、21～36 節、ヘブル 11 章 28 節

モーセと当時エジプトに住んでいたイスラエル人の行動で描写されている通り、神様の裁きを逃れる人は次のような真実を信じます。

1. 神様が必ず人類の罪を裁かれると信じます。

- ルカ 18 章 9～14 節
- II テサロニケ 1 章 8～9 節

2. 自分が裁かれないために罪のない身代わりが必要だと信じます。

- 出エジプト記 12 章 3～6 節
- I ペテロ 2 章 22～24 節
- II コリント 5 章 21 節

3. 身代わりの流された血によって自分が神様の罰から守られると信じます。

- 出エジプト記 12 章 21～23 節
- I ペテロ 1 章 18～19 節
- ローマ 5 章 7～9 節